

膵癌の患者さんを対象とした 治験をおこなっています

治験（ちけん）とは？

薬の効果や副作用を調査し、研究することを「臨床試験」といいます。その中でも、国(厚生労働省)から「くすり」として認めてもらうために行われる試験のことを「治験」といいます。

治験にご参加いただける方の主な基準

- 満20歳以上の方
 - 医師により膵癌であると診断され、また手術による治療が難しいと医師が判断した方
 - 膵癌に対して、ゲムシタビンを使用した化学療法を行い、十分な効果が得られなかった方
 - 次に行う化学療法として、nal-IRI/FL療法*を予定している方
*nal-IRI/FL療法：フルオロウラシル+レボホリナートカルシウム+イリノテカン塩酸塩水和物
リポソーム製剤併用療法
 - 膵癌の大きさが長径10mm以上の方
 - 立って歩いたり、軽い作業などが可能な状態の方
 - 経口で、食べたり飲んだりすることが可能な方
 - 治験のための来院や、検査などの実施が可能な方
 - 治験薬投与前の検査で、一定の基準を満たす方
- ※ この他にもいくつか基準があり、基準に合わない場合にはご参加頂けないこともございます。

募集期間

2026年12月まで

※ 予定よりも早く募集を
締め切る場合もございます。

お問い合わせ先

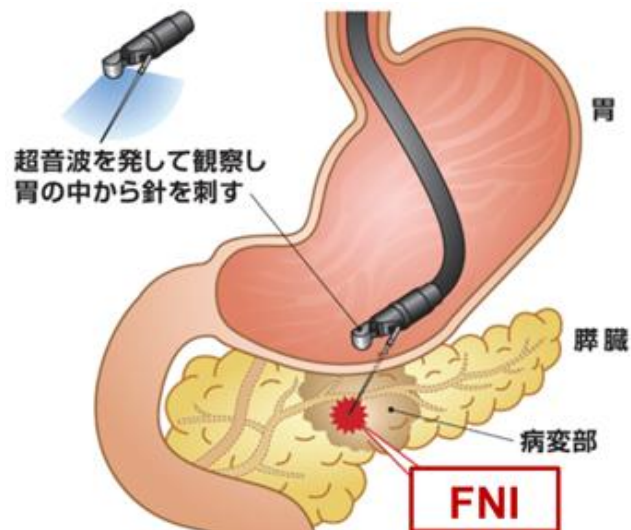
獨協医科大学病院

臨床研究管理センター：0282-87-2275

(月曜～土曜 9：00～17：00) Ver.2.0 2026年2月26日作成

ご興味がある
方はお気軽に
お問い合わせ
下さい。

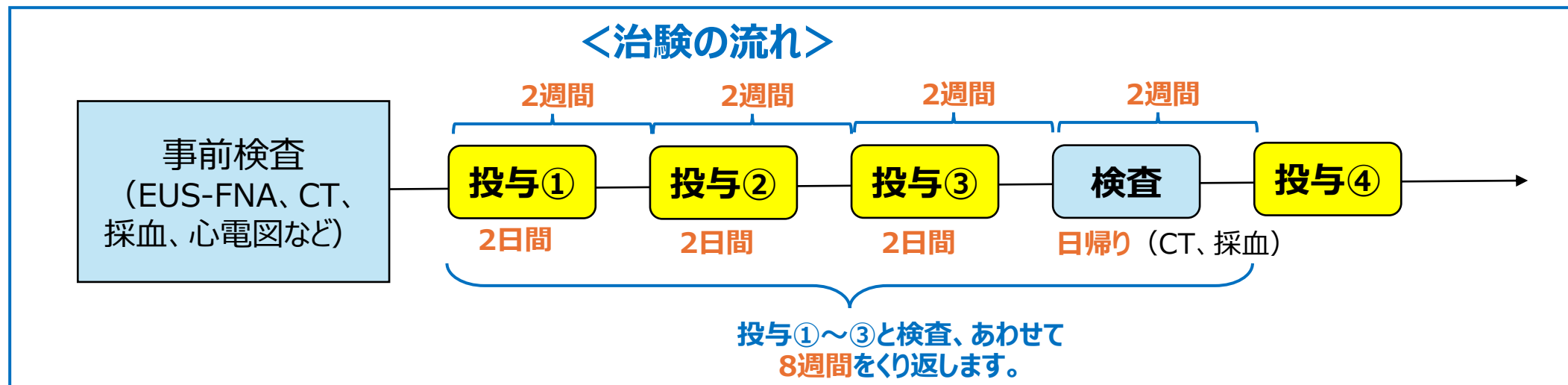




東京都健康長寿医療センターHPより引用、一部改変

すい臓がんの治験について

- 抗がん剤（点滴）と治験薬を投与します。
- 治験薬は内視鏡を使ってすい臓に直接投与します。
- **2週間に1回**の間隔で投与（入院）します。
- 投与にあたり**原則1泊2日の入院**があります。
- * 治験薬を投与しないグループに割り振られることもあります。



治験の費用について

内訳	あなたが負担する費用
治験薬	なし
抗がん剤	約80,000円*1 / 1回あたり (自己負担割合が3割の場合)
内視鏡検査、CT検査、採血など	なし
治験のための入院	なし
個室ベッド代	なし (ただし病床に空きがない場合のみ)

内訳	あなたにお渡しできる治験協力金*2
治験にかかわる通院・入院 1 回につき	10,000円～20,000円 (自宅からの距離に応じて増減)

*1：国の「高額療養費制度（医療費の自己負担額が、ひと月で一定の金額を超えた場合に、その超過分が払い戻される制度）」を用いることで、ひと月あたりの自己負担は減額されます（所得や年齢によって異なります）。

*2：交通費などの負担を軽減するための費用（負担軽減費）